



151周年

令和6年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和6年4月26日(金)

杉の子

NO. 1

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

令和6年度の始まりにあたって

校長

令和6年度が始まり、3週間が経ちました。今年度も保護者の皆様の本校教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

また、三小学区防犯パトロール隊の皆様やPTA生活指導委員会の皆様には、新年度早々大変お忙しい中にも関わらず、登下校時の子供たちの安全を見守りいただき、誠にありがとうございました。

さて、三本木小学校は、昨年度創立150周年を迎え、今年度は151年目の新たなスタートとなります。150年間受け継がれてきた歴史と伝統を大切にするとともに、未来へ向かってすばらしいスタートをきれよう、そして、子供たちが充実した学校生活を送ることができるよう、職員一同全力を尽くしてまいります。

4月8日(月)の前期始業式の中で、子供たちに次のように話して聞かせました。

「アンパンマン」のように、困っている人を見つけたら、誰にでも優しく声をかけ、親切にしてあげてほしいです。相手のことを大切に思い、自分が親切にしたことで相手がうれしい気持ちになったとき、自分もうれしい気持ちになります。

「ドラえもん」のお話には、ドラえもんの他にも、のび太、スネ夫、ジャイアン、出木杉君、しずかちゃんなど、いろいろな個性をもったお友達が出てきます。のび太君たちは、普段はけんかをする但也有ありますが、大事な時にはみんなで力を合わせて頑張ることができます。皆さんの教室にも、たくさんのお友達がいます。みんな、いろいろな考え方や性格、そして、それぞれ得意なもの、苦手なものがあります。そういういろいろな人が集まって、みんながよくなっていけるように協力して生活するところが学校や学級です。ちょっとした意見の違いからたまにはけんかをすることもあるかもしれませんが、お互いを理解して、相手の立場に立って相手の気持ちを考え、大事な時にはみんなで協力して助け合うことを大切にしてください。

「ルフィ」は「海賊王になる」といって、いろいろなことに一生懸命頑張っています。皆さんも、何事にも自分から進んで、一生懸命頑張ってください。いろいろなことを一生懸命頑張れば、自分を伸ばすことができます。言われてからやったり、やらされてやったり、いやいややっていると、本当の自分の力にはなりません。やるなら笑顔あふれる「一笑懸命」で、自分から進んで、「やりたい」「やろう」という気持ちをもってやれば、自然と笑顔になり、さらには、周りも幸せにできます。

私たち職員一同も、「アンパンマン」や「ドラえもんの仲間たち」「ルフィ」のような気持ちを大切に、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、「自ら学ぶ子」「思いやる子」「たくましい子」「ねばり強い子」があふれる三本木小学校をつくりあげていけるよう努力してまいります。今後とも温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

三小学区防犯パトロール隊出発式

4月22日（月）に「三小学区防犯パトロール隊出発式」が行われました。多くのご来賓を迎え、防犯パトロール隊の皆さんの紹介、代表児童のお礼のあいさつなどがありました。児童のお礼のあいさつの中で、「元気な挨拶を心掛けます」という言葉もありました。挨拶は防犯にも効果的だそうです。

日々、子供たちの安全・安心のために、ご尽力頂いている皆様、本当にありがとうございます。改めて感謝申し上げます。



交通安全教室

4月12日（金）に、1年生と2年生が交通安全教室を行いました。

はじめに、警察署の方から道路の正しい歩き方などについてお話をしていただき、そのあとで、学校近くの歩道の歩き方や、歩車分離信号がある交差点や押しボタン信号がある交差点の渡り方などを練習しました。

自分の命を守る大切な勉強でしたが、子供たちは真剣に学ぶことができていました。

ご家庭でも交通安全についてのご指導を引き続きよろしくお願いいたします。



第1回防災訓練

4月16日（火）に、第1回目の防災訓練を実施しました。地震を想定しての訓練でした。「お・は・し・も・も」の約束や、いざというときのお話の聞き方、日ごろから防災についての知識を付けておくことなどについて確認しました。「自分の命は自分で守る」ことができるよう今後も指導していきます。